



うまべえ

多摩湖・清水コース 定番コース ④

3 狭南橋跡 かつての「狭南橋」です。幅 3.6 ㍓～4



㍓、奥行き 3 ㍓に満たない小橋です。橋の下には狭山丘陵の谷間からの前川が流れ、東村山市を経て柳瀬川に合流しました。橋を渡って坂を上り詰めた左側に狭南・大久保宅がありました。

4 軽便鉄道跡 村山貯水池の建設資材は、東村山軽



便軌条という軽便鉄道を敷設し運ばれました。中央線国分寺駅から東村山駅を経由し、貯水池（多摩湖）まで運ばれました。写真は宮鍋隧道

を通過している、東村山軽便軌条です。

5 宅部池・瀧見橋 村大正十五年の年号を刻む橋の



大正十五年六月銘橋柱

柱があります。この年号ありそうで、なかなか見当たりません。大正 15 年 (1926) 12 月 25 日、大正天皇の崩御により、裕仁親王が皇位を継承し、即日「昭和」と改元され、その年は新年号で呼ばれるため、大正 15 年の年号はあまり使われないようです。場所は十二段の滝の滝見橋です。

6 多摩湖・取水塔 村山貯水池（多摩湖）は東京市



中の飲料水不足に対応するため建設が決まりました。こうして、東大和市域内、当時の高木村他五ヵ村組合の区域内に造られました。

当時の村々の約四分の一を占める地域が湖底に沈むことになりました。写真は日本一美しいといわれている取水塔です。

9 十五番札所清水観音堂 詠歌 月影も清くうつれる



水の水 深き誓いを汲みて知るらん 御朱印は無住のため、第十六番三光院で頂けます。素朴な赤い屋根の堂が第十五番札所・清水観音堂です。前川の本村橋の

1 1 帯解山 子供の七つのお祝いに着物、帯、履物



等を新調し、餅をついて祝いました。親戚と近所に餅・鯉節やスルメを配ったそうです。これは物入りで、そのそなえに

子供が誕生した時に木を植えました。これが帯解山です、それを伐ってお祝いの資金にしました。

1 0 伝兵衛地蔵 清水村に代々伝兵衛を名乗る旧家



がありました。分家の子供が行方不明になり八方手をつくしましたが見つかりません。本家の伝兵衛さんはお地蔵さんを建てて祈願したところ、まもなく帰ってきました。喜んだ伝兵衛さんはお地蔵さんを自分の屋敷に移して供養をしました。

1 2 旧吉岡家住宅・国登録有形文化財 農家で



名主を務めた池谷藤右衛門によって明治中期に建てられました。昭和 19 (1944) 年、日本画家吉岡堅二が疎開のために東大和へ移り

住み、平成 2 (1990) 年に亡くなるまでこの地で創作活動を行いました。

東やまと観光ガイドの会

URL <https://higashiyamoto.net/kanko/>



うまべえ

多摩湖・清水コース定番コース④

- 1 武蔵大和市駅・
余水吐けの公園
- 2 志木街道・
箱根ヶ崎架道橋
- 3 狭南橋
- 4 軽便鉄道跡
- 5 宅部池・瀧見橋
- 6 多摩湖・取水塔
- 7 水の精・木綿餅
- 8 宮鍋隧道
- 9 清水観音堂
- 10 伝兵衛地藏
- 11 帯解山
- 12 旧吉岡家住宅



多摩湖・清水コース 定番コース④

- 2 箱根ヶ崎架道橋 3 狭南橋 4 軽便鉄道跡 5 宅部池・ 瀧見橋



- 6 多摩湖・取水塔 9 清水観音堂 10 伝兵衛地藏 12 旧吉岡家住宅

